

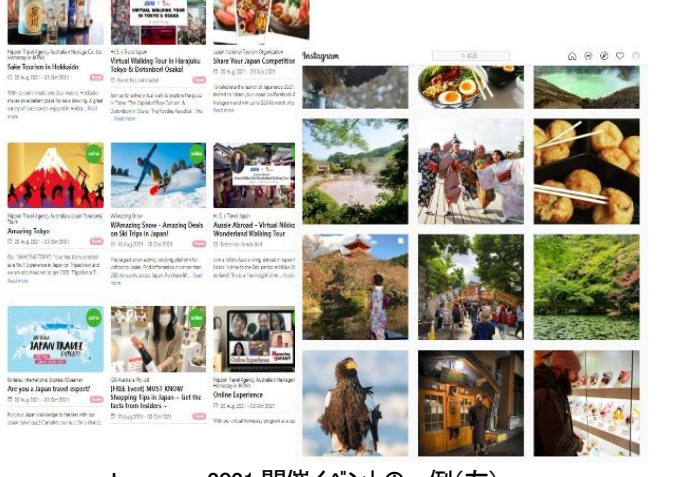
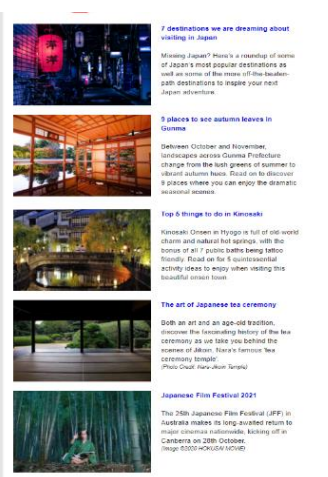
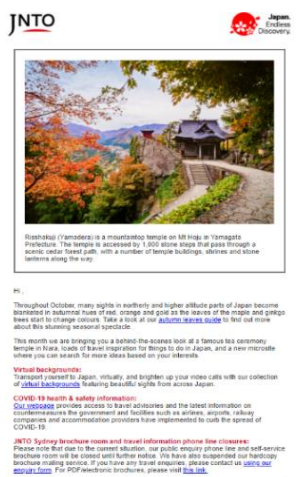
【豪州】

9-10月の市場動向トピックス

- 2021年9月の訪日豪州人数は、対2019年同月比99.8%減の100人であった。
- 2021年10月の訪日豪州人数は、対2019年同月比99.4%減の300人であった。
- COVID-19の拡大の影響により、日本政府による14日間の隔離等、査証免除措置停止、検疫強化の対象となっている。自国民の日本からの入国については、フライト出発予定時刻の72時間以内のPCR検査受検及び空港での陰性証明書の提示と指定された施設における14日間の隔離が義務付けられている。

9-10月の主なプロモーション活動

- シドニー事務所では、現地一般消費者向けと現地旅行会社向けにそれぞれ毎月ニュースレターを発行している。記事内では、日本各地の魅力を紹介するとともに、豪州内で実施される日本関連イベントなども紹介し、渡航が出来ない状況下においても日本を身近に感じられるような情報発信を行っている。また、豪州市場で特に関心の高いコンテンツの穴場スポットや秘境、サイクリング、ハイキングといった体験型観光情報を発信し、渡航が再開した際に観光地として日本を選択していただけるよう、日本の存在感を高める取り組みを継続している。(9月-10月ニュースレター配信者数実績延べ: 現地一般消費者向け 88,426人、現地旅行会社向け 2,684人)
- 「すぐそこにある日本(Japan at your doorstep)」をキャッチフレーズに多数の日豪関係団体・企業、政府機関が参画した初のイベント、「Japanaroo2021」が8月20日～10月2日までオンライン開催された。シドニー事務所は本イベントの一環として、SNSキャンペーン「SHARE YOUR JAPAN」を実施し、豪州国内在住者を対象に、訪日時の写真や豪州内で見つけた日本関連の写真、もしくは自身で作成したアート作品などを指定のハッシュタグと共にカテゴリ別に投稿、という簡単な参加方法とした。その結果、FacebookとInstagramを併せて約4,000件の応募をいただいた。全体的には#Nature × #Tradition(例:紅葉と歴史的建造物)、#Nature × #Cuisine(例:緑に囲まれた、賑わいのある屋台の様子)などいくつかの要素を含み、その写真や動画の背景やストーリーが見えてくるような投稿が多い結果となった。最もエントリー数が多かった#Tradition は着物や城・寺社仏閣の投稿が目立ち、豪州人の興味関心がうかがえる結果となった。



配信ニュースレターの一例 (10月配信分)

Japanaroo2021 開催イベントの一例(左)、応募いただいた投稿の一例(右)